

# 2019LMYC 第 5 回ポイントレース 兼 ラグーナカップヨットレース

## 帆走指示書

【主催】ラグナマリーナヨットクラブ  
レース委員会  
(株)ラグナマリーナ  
【共催】JSAF 外洋東海

### 1 適用規則

1-1-1 本レースは、セーリング競技規則(RRS)2017-2020とその定義に含まれる規則、及び本帆走指示書を適用する。

1-1-2 IRC クラス外洋特別規定 2018-2019(OSR)附則 B.インショアレース用特別規定、及び OSR 国内規定を適用する。

1-2 帆走指示書の変更・追加はそれぞれが発効する当日の午前 8 時 30 分までにラグナマリーナヨットクラブホームページ、又はラグナマリーナフロントに掲示する。

### 2 参加の条件

#### 2-1 責任の所在

##### 2-1-1

RRS.4 に基づき、全ての艇、参加者は自分自身の責任でレースに参加する。主催団体はレース前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

##### 2-1-2

レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。

##### 2-1-3

誓約書に艇長がサインをすることは艇における全ての参加者が誓約書に同意したことである。

##### 2-1-4

RRS1.2 救命具と個人用浮揚用具 にあるように全ての参加者は救命具、を直ちに使用できるよう準備した状態でレースに臨まなければならない。

#### 2-2 参加資格

参加資格は小型船舶安全検査合格艇とする。

#### 2-3 乗員制限

乗員は小型船舶検査における定員以下とする。ただしダブルハンドクラスは 2 名とする。

### 3 出艇申告

事前申告 8 月 24 日 17:00 までに所定の用紙に所定の事項を全て記入し、ラグナマリーナのフロントにて申告、又は FAX(0533-58-2929)にて申告すること。

当日申告 8 月 25 日 08:00~08:30 の間に所定の用紙に所定の事項を全て記入し、ラグナマリーナフロントにて申告すること。

ただしデニスコナーカップとダブルエントリーをしている艇は、デニスコナーカップのレース本部へ申告するだけで良いものとする。

### 4 レースの日程

8 月 24 日(土) 18:00 前夜祭(プライベートガーデンにてラグーナサマーナイトと合同で実施)

8 月 25 日(日) 09:45 ポイントレース部門スタート予告信号予定時間

09:55 ダブルハンド部門スタート予告信号

15:00 表彰式(プライベートガーデン)

### 5 コース

#### 5-1-1

コースは別紙添付図 1~2 の通りとし、当日の天候により本部船に数字旗とともに最初のマークへの角度、距離を掲示する。

## 5-1-2

添付図の緯度・経度はおおよその位置を示す。

## 5-2

風向によりウェザーマークを設置することがある。その場合ウェザーマークの回航は本部船に掲揚する数字旗により以下のとおりとする。

数字旗 1 を掲揚の場合：ウェザーマークをポートサイドに見て回航

数字旗 2 を掲揚の場合：ウェザーマークをスターボードサイドに見て回航

## 5-3

クラス旗は、ポイントレースクラスはラグナマリーナ旗、ダブルハンドクラスは

ダブルハンド部門は青色のクラス旗をバックステーに掲げなければならない。

ダブルハンド部門のクラス旗は、出艇申告時に配布するので必ず受け取ること。

ポイントレース部門とデニスコーナークップの両方にエントリーする艇は、JSAF のレース旗を掲揚しなければならない。

## 6 マーク

各マークには以下のマークパイを使用する

1 マークとスタートライン及びフィニッシュラインのポートサイドエンド(2 マーク)は黄色三角錐型パイ。

3マーク：三河湾海況自動観測 1 号パイ(黄色)

ウェザーマークは黄色三角錐型パイ。

## 7 スタート方法

### 7-1

スタートは、以下の追加事項と RRS26 の方式とする

5分前	予告信号	ラグナマリーナ旗	掲揚	ホーン1声
4分前	準備信号	P旗または旗	掲揚	ホーン1声
1分前		P旗または旗	降下	ホーン1声
スタート		ラグナマリーナ旗	降下	ホーン1声

### 7-2

スタートラインは、スターボードの端となる本部船オレンジ旗掲揚ポールとポートの端となるリミットマークとの間とする。

### 7-3

スタート信号から10分を経過してスタートする艇は「DNS」と記録される。この項は付則 A4 を変更している。

### 7-4

最初のスタートがゼネラルリコールになった場合には、ダブルハンドクラスのスタートは繰り下がる。

## 8 フィニッシュ

フィニッシュラインはポール(マスト)にブルー旗を掲揚した本部船と指示 5.コースで定義された 1 マークの間とする。

## 9 ペナルティ

RRS 第 2 章にかかわる規則違反については RRS44.1、44.2 を適用する。

その他の違反についてはレース委員会の判断により失格またはタイムペナルティを課する。

## 10 タイムリミット

フィニッシュのタイムリミットはスタート時間にかかわらずスタート後 3.5 時間(210 分)とし、フィニッシュしなかった艇は「DNF」と記録される。これは RRS35 と付則 A4,A5 を変更している

## 11 エンジンの使用

スタート4分前以降はエンジンを使用してはならない。

落水者救助、他艇救助、衝突回避、その他、緊急事態に対処するため使用した場合には、その状況(時間、地点等)をレース終了後、文書によりレース委員会へ報告しなければならない。

## 12 抗議

### 12-1

抗議しようとする艇は RRS61.1 に加えて、フィニッシュ直後直ちにレース運営艇に抗議しようとする相手の艇名と抗議する旨を通知しなければならない。また、フィニッシュできなかった場合にはできるだけ早い時期に運営艇・本部船に抗議しようとする相手の艇名とその旨を通知しなければならない。

### 12-2

抗議締め切り時刻はレースの最終艇がフィニッシュした後、60 分とする。

## 13 修正時間・順位・得点

### 13-1

各艇の所要時間に修正時間係数を乗じた修正時間をオリジナルポイントへ変換し順位を決定する。

ポイントレースランキングへの得点は RRS 附則 A4 低得点方式を適用する。

### 13-2

オリジナルポイントが同点の場合は、艇長の短いものが上位とする。これは RRS 附則 A8.1 を変更している。

## 14 安全規定

### 14-1

出艇申告をしてスタートしない艇は直ちにラグナマリーナに連絡しなければならない。途中棄権艇は、速やかに棄権の事実を本部船またはラグナマリーナに連絡しなければならない。

また、上記報告は当該艇の責任者が行わねばならず、第三者に伝言を託してはならない。

### 14-2-1

レース参加者は、衣服を一時的に追加したり脱いだりする場合を除き、海上にいる間はライフジャケットを常に使用できる状態で着用しなければならない。これは水上にいる間は、常に適用される。

### 14-2-2

IRC クラスへエントリーしている艇以外のレース参加者が着用するライフジャケットは、「桜マーク」付きのものとする。

### 14-2-3

ライフジャケットは海上では衣服を一時的に追加したり脱いだりする場合を除き、常時着用しなければならない。

### 14-3

いずれのコースも蒲郡・豊橋航路の航行を禁止する。

また、航行する本船に対しては十分に注意し、航行を妨げないようにすること。

## 15 選手の肖像権

選手は、本レースに参加することにより、前夜祭およびレース中の選手、または選手の装備、参加艇の装備に関する動画、スチール写真および生中継、録画あるいは撮影された映像またはその製版について、対価を求めることなくラグナマリーナヨットクラブおよび株式会社ラグナマリーナ、JSAF 外洋東海に独自の判断で使用する権利を与えるものとする。

## 16 無線通信

いかなる通信形態・情報通信機器の使用も RRS41 の外部の援助には該当しないものとする。

## 17 運営艇

運営艇は次の通りとする。

本部船「チエ」

マーク艇「ソヴァール」。

## 18 緊急連絡先 ラグナマリーナ 0533-58-2950

本部船 090-8155-2098

マーク艇 080-2666-4326

三河海上保安署 0532-34-0118 (緊急用電話)